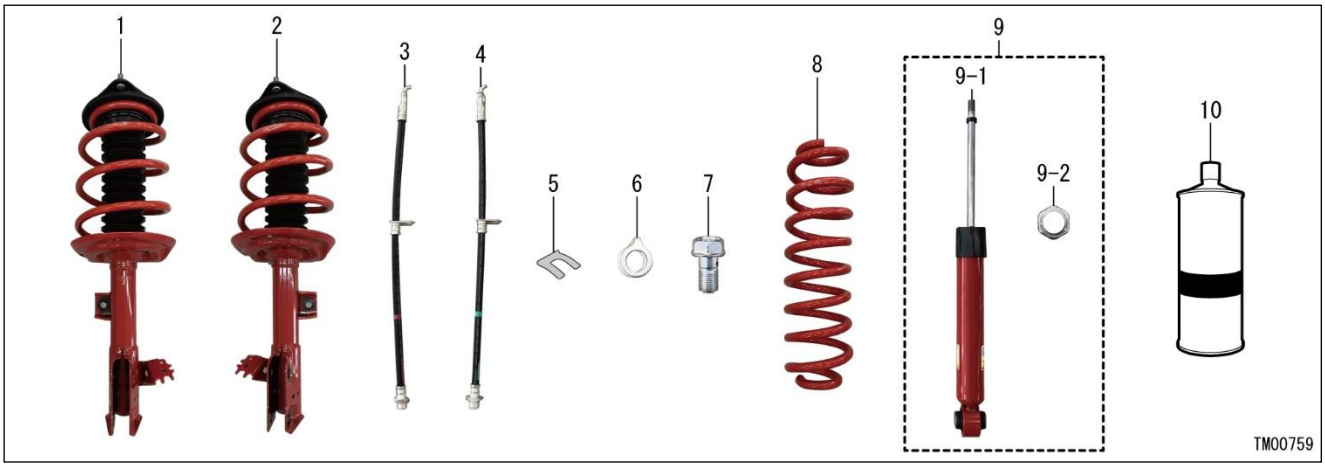
トヨタ純正
リフトアップセット
取付要領書

このたびは、トヨタ純正「リフトアップセット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、「リフトアップセット」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けをしてください。

品番・構成部品



No	品　　名	品番			発注個数	必要個数
		ガソリン車	ハイブリッド車	プラグインハイブリッド車		
1	サスペンションSUB-ASSYフロントコイル＆アブソーバ（RH）	08490-42001	08490-42003	08490-42005	1	1
2	サスペンションSUB-ASSYフロントコイル＆アブソーバ（LH）	08490-42002	08490-42004	08490-42006	1	1
3	フロントフレキシブルホース（RH）（マーキング：赤）	90947-02J10			1	1
4	フロントフレキシブルホース（LH）（マーキング：緑）	90947-02J11			1	1
5	フロントフレキシブルホースクリップ	90468-08040			2	2
6	フレキシブルホースガスケット	47389-50021			2	2
7	ユニオンボルト	90401-10058			2	2
8	コイルスプリング RR	08499-42001	08499-42002	08499-42003	2	2
9	ショックアブソーバ ASSY RR	48530-80A40			2	2
	9-1 ショックアブソーバ ASSY RR	－			－	2
	9-2 ナット	－			－	2
10	DOT3（2500H-A）　1.0L	08882-00191			1	1

VC260015
(DA00260)

トヨタ自動車株式会社

更新履歴

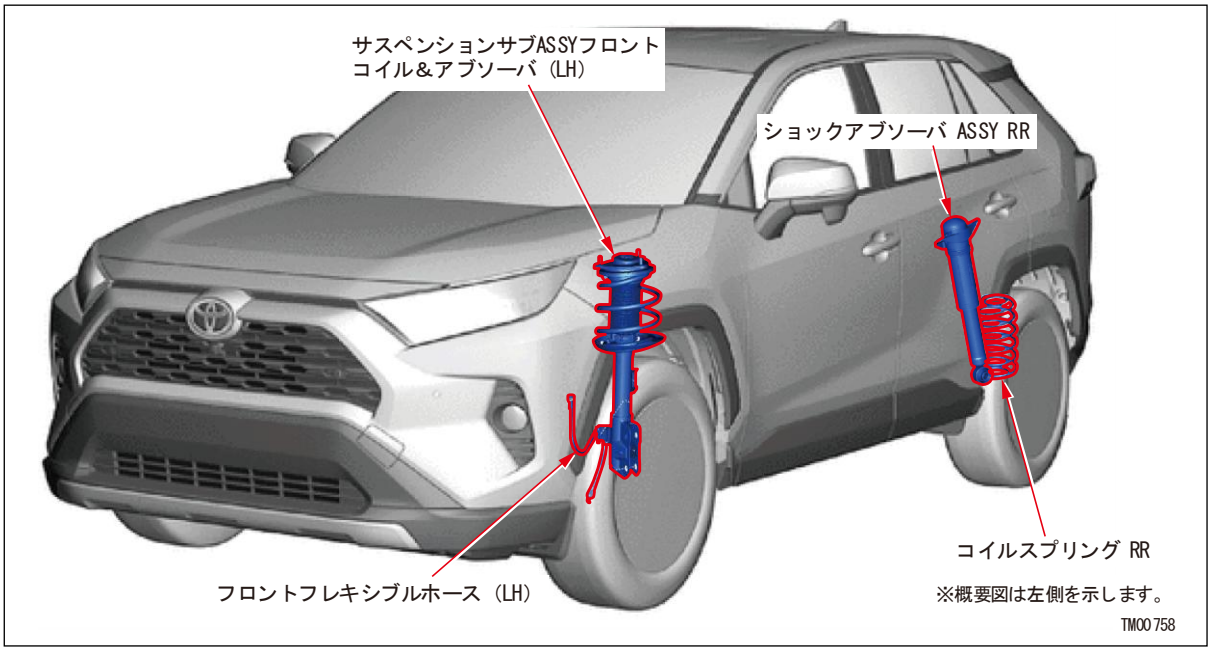
2026年 7月23日　P14:誤記訂正
2026年 8月　3日　P　6:アドバイス追加
2026年 9月　11日　　修理時の注意事項に関する記載を別資料として本取付要領から削除

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。	
⚠警告	危険以外で取り扱いを誤った（または守らなかった）場合、死亡または重大な障害を生じる可能性がある作業
⚠注意	注意事項を守らないと障害を生ずる可能性がある作業
注意	注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性がある作業
アドバイス	スピーディに作業する上で作業者に知っておいて欲しいこと

(1) 商品の取り付け、交換作業は必ずトヨタ販売店にて施工してください。
(2) 本文中の取り付け上の**警告**、**注意**、**アドバイス**は、必ず取り付けに反映させて作業をしてください。
(3) 取り付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締め付けてください。締め付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。
(4) 交換の際に締め付け等でインパクトレンチは使用しないでください。破損や事故および不具合の原因となります。
(5) 本品を工具でつかんだり、落下させたりする等の乱暴な扱い、および傷を付けることは絶対にしないでください。破損や事故および不具合の原因となる場合があります。
(6) 本品を切断および加工、加熱や塗装をはがすことは絶対にしないでください。破損や事故および不具合の原因となる場合があります。
(7) 作業時間の算出に関しては、下記を前提で算出しておりますので、あらかじめご了承ください。
・4輪アライメントテスター（HUNTER等）を使用して計測しています。
・パノラミックビューモニターの調整には一部、修理書の手順とは異なり、レーザー墨出器を使用して計測しています。
(8) 装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定、調整、確認を実施してください。
(9) リフトアップセット取り付け後、法規適合の確認をしてください。
(10) リフトアップセット取り付け後は必ずお客様から「リフトアップキット お客様説明確認書」の署名をいただいてください。

取り付け概要



取り付けに必要な工具

一般工具、クリップリムーバー、モールディングリムーバー、トルクレンチ、ユニオンナットレンチ、
ボールジョイントロックナットレンチ、ヘキサゴンレンチセット、木片、レーザー墨出し器、
タイヤプレッシャーゲージ、デジタル角度計、ICSセンサー用アタッチメント、水準器、マスキングテープ、
ひも付きおもり、マーカーツールセット、ひも、ロックナット17ソケット（SST）、
レーザーレーダーアジャスティング、ベーススタンド、リフレクター C、GTS+、DST-iまたはDST-010、
ジャッキ、4輪アライメントテスター（HUNTER等）

取り付け要領

・ブレーキ制御禁止およびバッテリーの（－）端子の取りはずし

⚠ 警告

バッテリーの（－）端子をはずさずに作業をして、ショートした場合、傷害、火災および車両や製品の故障、破損の原因につながるおそれがあります。

（1）修理書を参照し、ブレーキ制御禁止を実施してバッテリーの（－）端子をはずす。

アドバイス

- **ブレーキ制御禁止作業はガソリン車の場合、作業不要です。**
- **バッテリーの（－）端子を切り離すと、コンビネーションメータに記憶された情報がクリアされてしまうため、必ずバッテリーを切り離す前にコンビネーションメータの設定状態を確認してください。**

参照先
◆内装ボデー&エレクトリカル > メーター > メーター&ゲージシステム > 注意事項

参照先
■ガソリン車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > バッテリー（M20A-FKS）> 取り外し（手順 1～2）
■ハイブリッド車の場合
◆ブレーキ > リヤブレーキ > リヤブレーキ > 取り外し（手順 4）
■プラグインハイブリッド車の場合
◆ブレーキ > リヤブレーキ > リヤブレーキ > 取り外し（手順 5）

・フロントショックアブソーバ周辺部品の取りはずし

アドバイス

以降の作業要領はLH側を示します。RH側は LH側と同じ要領で作業をしてください。

（1）修理書を参照し、フロントショックアブソーバW/コイルスプリングを取りはずす。

参照先
◆サスペンション > フロントサスペンション > フロントショックアブソーバ
> 取り外し（手順 1～6、8）

（2）修理書を参照し、フロントフレキシブルホースNo.2を取りはずす。

アドバイス

オフロードパッケージの場合は作業不要です。

参照先
■ガソリン車またはハイブリッド車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > フロントブレーキフレキシブルホース
> 取り外し（手順 3～4-a、4-c～4-d）
■プラグインハイブリッド車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > フロントブレーキフレキシブルホース
> 取り外し（手順 4～5-a、5-c～5-d）

・フロントショックアブソーバ周辺部品の取り付け

アドバイス
• 以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で取り付けてください。 • サスペンションSUB-ASSYフロントコイル＆アブソーバ（RH/LH）は、製造工程上の特性により、底部に軽微な擦り傷が生じる場合があります。性能、耐久性および安全性には影響ありません。製品の特性としてあらかじめご理解ください。

(1) 修理書を参照し、フロントフレキシブルホース（RH）（マーキング：赤）を取り付ける。

参照先
◆サービスデータ > メンテナンス > フロントブレーキフレキシブルホース > 取り付け（手順 1-a～1-b、1-e）

(2) 修理書を参照し、サスペンションSUB-ASSYフロントコイル&アブソーバ（RH）を取り付ける。

参照先
◆サスペンション > フロントサスペンション > フロントショックアブソーバ > 取り付け（手順11、13～17）

・リヤショックアブソーバ周辺部品の取りはずし

アドバイス
以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。

(1) 修理書を参照し、リヤレフトフレキシブルホースをフレキシブルホースブラケットNo.4から切り離す。

アドバイス
リヤフレキシブルホースをリヤブレーキチューブやリヤブレーキキャリパーから切り離さないでください。

参照先
■ガソリン車またはハイブリッド車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > リヤブレーキフレキシブルホース > 取り外し（手順 1、4-b）
■プラグインハイブリッド車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > リヤブレーキフレキシブルホース > 取り外し（手順 2、5-b）

(2) 修理書を参照し、ショックアブソーバASSY RR LHを取りはずす。

参照先
◆サスペンション > リヤサスペンション > リヤショックアブソーバ > 取り外し（手順 2～10）

・ リヤコイルスプリングの取りはずし

アドバイス
以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。

(1) 修理書を参照し、コイルスプリングRR LHを取りはずす。

参照先
◆サスペンション > リヤサスペンション > リヤコイルスプリング > 取り外し（手順 5）

・リヤコイルスプリングRRの取り付け

アドバイス
• 以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で取り付けてください。 • リヤコイルスプリングRR装着前に「リヤスタビライザリンクASSY」下側を仮組みしておくと、「リヤサスペンションアームASSY No.2」をリヤアクスルキャリアに組み付ける際に「リヤスタビライザリンクASSY」の復元が容易になります。 • リヤコイルスプリングRRは端面にペイントがある方が車両下側になります。 （ペイントカラー ガソリン：水色／ハイブリッド：緑色／プラグインハイブリッド：黄色）

(1) 修理書を参照し、リヤコイルスプリングRRを取り付ける。

参照先
◆サスペンション > リヤサスペンション > リヤコイルスプリング > 取り付け（手順 3～5）

アドバイス
手順 4「車両落ち着かせ」の際、リヤコイルスプリングRRが縮まない場合は、ラゲージに重量物（タイヤ等）を置き、リヤコイルスプリングRRを縮めてください。

・リヤショックアブソーバ周辺部品の取り付け

アドバイス
以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で取り付けてください。

(1) 修理書を参照し、ショックアブソーバASSY RRを取り付ける。

参照先
◆サスペンション > リヤサスペンション > リヤショックアブソーバ > 取り付け（手順 1～ 10）

アドバイス
手順 4「車両落ち着かせ」の際、リヤコイルスプリングRRが縮まない場合は、ラゲージに重量物（タイヤ等）を置き、リヤコイルスプリングRRを縮めてください。

(2) 修理書を参照し、リヤレフトフレキシブルホースをフレキシブルホースブラケットNo.4に接続する。

参照先
◆サービスデータ > メンテナンス > リヤブレーキフレキシブルホース > 取り付け（手順 1-c）

・バッテリー端子の取り付けおよびブレーキラインのエア抜き

(1) 修理書を参照し、バッテリーの（－）端子の取り付およびブレーキラインのエア抜きを実施する。

参照先
■ガソリン車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > バッテリー（M20A-FKS）> 取り付け（手順 2）
◆サービスデータ > メンテナンス > フロントブレーキフレキシブルホース > 取り付け（手順 3）
■ハイブリッド車またはプラグインハイブリッド車の場合
◆サービスデータ > メンテナンス > フロントブレーキフレキシブルホース > 取り付け（手順 2～3）

・フロントタイヤ、リヤタイヤの取り付け

(1) 修理書を参照し、タイヤを取り付ける。

参照先
◆サービスデータ > メンテナンス >ホイールアンドタイヤ > 取り付け

・フロントフォグランプ、バックアップランプおよびリヤフォグランプの高さ確認準備

（1）車両の高さを確認する際、下記の条件をすべて満たしていることを確認する。

- ☐ 車室内に荷物などが載っていないか
- ☐ エンジンオイルは規定量か
- ☐ タイヤ空気圧は規定値に調整されているか
- ☐ 車載工具が定位置に搭載されているか
- ☐ 燃料は満タンか
- ☐ 冷却水は規定量か
- ☐ 人が乗っていないか
- ☐ スペアタイヤが搭載されているか
  （スペアタイヤ装着車の場合）

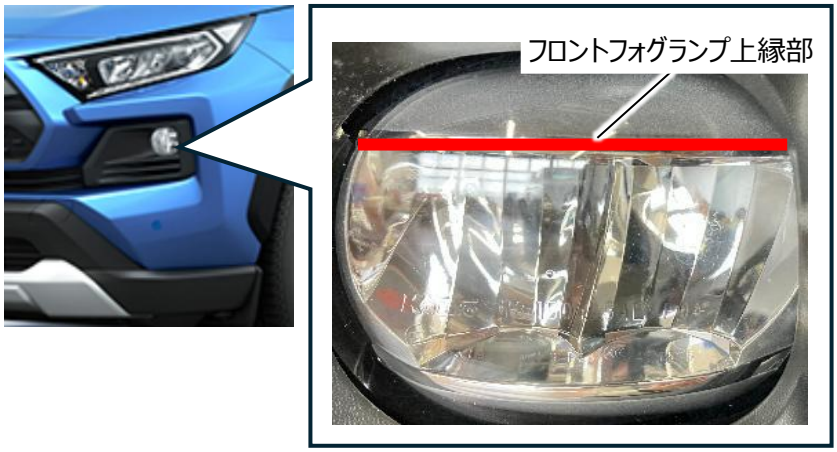
アドバイス

- 固定装備（ルーフラック等）を取り外す必要はありません。
- 水準器等を用いて計測場所が平坦な場所であることをご確認ください。

・フロントフォグランプの高さ確認

フロントフォグランプの高さが法規適合しているか確認してください。高さの範囲、対象車両は下表を参照してください。

部品名	対象車両	指定範囲
フロントフォグランプ	全型式 ※PHEV車は販売店装着オプションの フォグランプ装着車のみ	800㎜以下



（1）スケール下端をフロントフォグランプ上縁部に合わせる。



（2）地面からスケール下端までの高さを測定する。

アドバイス

以降の作業要領はRH側を示します。LH側はRH側と同じ要領で作業をしてください。

・バックアップランプおよびリヤフォグランプの高さ確認

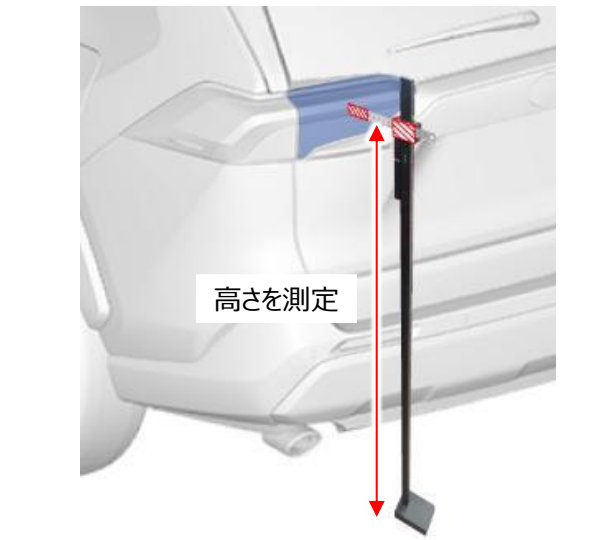
バックアップランプおよびリヤフォグランプの高さが法規適合しているか確認してください。高さの範囲、対象車両は下表を参照してください。

部品名	対象車両	指定範囲
バックアップランプ	全型式	1200mm以下
リヤフォグランプ	寒冷地仕様	1200mm以下





(1) スケール下端をバックアップランプおよびリヤフォグランプ上縁部に合わせる。



(2) 地面からスケール下端までの高さを測定する。

アドバイス

以降の作業要領はRH側を示します。LH側はRH側と同じ要領で作業をしてください。

調整・点検

アドバイス

本製品取付時に「ブラインドスポットモニターの調整」と「クリアランスソナーシステムの登録設定」は作業不要です。

・バッテリー脱着時の自動学習

(1) 修理書を参照し、バッテリーターミナル脱着時の自動学習を実施する。

参照先
◆サービスデータ > 設定項目一覧 > バッテリーターミナル脱着時 > 自動学習一覧

・ホイールアライメントの調整

アドバイス

- 以降の作業要領はLH側を示します。RH側はLH側と同じ要領で作業をしてください。
- 4輪アライメントテスター（HUNTER等）で調整する場合は、4輪アライメントテスターの取扱説明書を参照してください。
  4輪アライメントテスター（HUNTER等）で調整した場合は下記（1）の手順作業は不要となります。
  -フロントホイールアライメント：手順3、5、7
  -リヤホイールアライメント　　：手順3、4

(1) 修理書を参照し、ホイールアライメントの調整を実施する。

参照先
◆サスペンション > ホイールアライメント > フロントホイールアライメント > 調整（手順 1～7）
◆サスペンション > ホイールアライメント > リヤホイールアライメント > 調整（手順 3～5）

・ヘッドランプコンピュータSUB-ASSY LHの初期化

(1) 修理書を参照し、 ヘッドランプコンピュータSUB-ASSY LHの初期化を実施する。

参照先
◆外装ボデー&エレクトリカル > ライティング（外装）> ライティングシステム
> 登録設定（手順 3～4）

・ヘッドランプの光軸調整

アドバイス

以降の作業要領はLH側を示します。RH側は LH側と同じ要領で作業をしてください。

(1) 修理書を参照し、ヘッドランプの光軸調整を実施する。

参照先
■ガソリン車またはハイブリッド車の多灯式の場合
◆外装ボデー&エレクトリカル > ライティング（外装）
> ヘッドランプ（ヘッドランプ多灯式タイプ）> 調整（手順 1～2、4、6）
■ガソリン車またはハイブリッド車の単灯式の場合
◆外装ボデー&エレクトリカル > ライティング（外装）
> ヘッドランプ（ヘッドランプ単灯式タイプ）> 調整（手順 1～2、4、6）
■プラグインハイブリッド車の場合
◆外装ボデー&エレクトリカル> ライティング（外装）> ヘッドランプ> 調整（手順 1～2、4、6）

・ヨーレートセンサ&Gセンサ0点取得

(1) 修理書を参照し、ヨーレートセンサ&Gセンサの0点取得を実施する。

参照先

■ガソリン車の場合
◆ブレーキ > ブレーキコントロール > 電子制御ブレーキシステム（ガソリンモデル）
> 作業サポート
> Gセンサ0点学習およびシステム情報記憶(バックアップメモリ消去および一括学習)
■ハイブリッド車（2020/8 ～ 2021/12）の場合
◆ブレーキ > ブレーキコントロール
> 電子制御ブレーキシステム（HV モデル［適用期間：2019/04から2021/12まで］）> 作業サポート
> ヨーレートセンサ&Gセンサ0点取得
■ハイブリッド車（2021/12 ～）の場合
◆ブレーキ > ブレーキコントロール
> 電子制御ブレーキシステム（HV モデル［適用期間：2021/12から］）> 作業サポート > 一括学習
■プラグインハイブリッド車の場合
◆ブレーキ > ブレーキコントロール > 電子制御ブレーキシステム > 作業サポート > 一括学習

・パノラミックビューモニターシステムの調整

アドバイス

レーザー墨出し器の使用方法について、1分程度の動画で案内しております。

(1) 修理書を参照し、パノラミックビューモニターシステムの調整を実施する。

参照先

■2020/8 ～ 2022/10 の場合
◆オーディオ / ビジュアル / モニタリング > 周辺監視モニター
> パノラミックビューモニターシステム > 登録設定（手順 1～2、7～8）
■2022/10 ～の場合
◆オーディオ / ビジュアル / モニタリング > 周辺監視モニター
> パノラミックビューモニターシステム（適用時期：2022/10 から）
> 登録設定（手順 1～2、7～8）

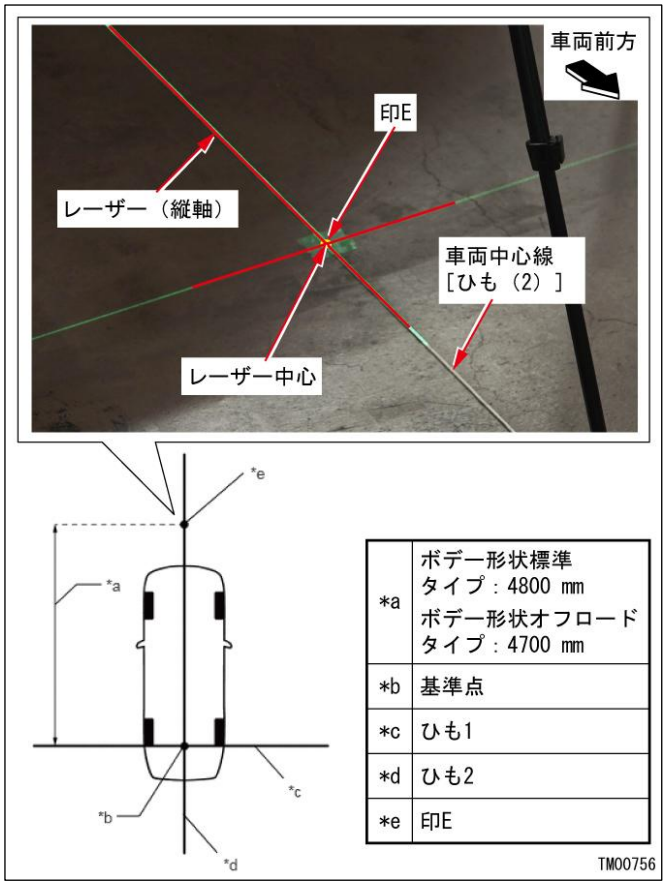


・レーザー墨出し器の使用方法

アドバイス

- **登録設定『3. マーカ設置（フロント調整時）』の『ｉ～iii』の作業をレーザー墨出し器を使用した場合の使用方法を記載しています。レーザー墨出し器を使用しない場合は修理書通り作業を進めてください。**
- **記載内容はフロント側ですが、リヤ側も同様の手順で作業してください。**

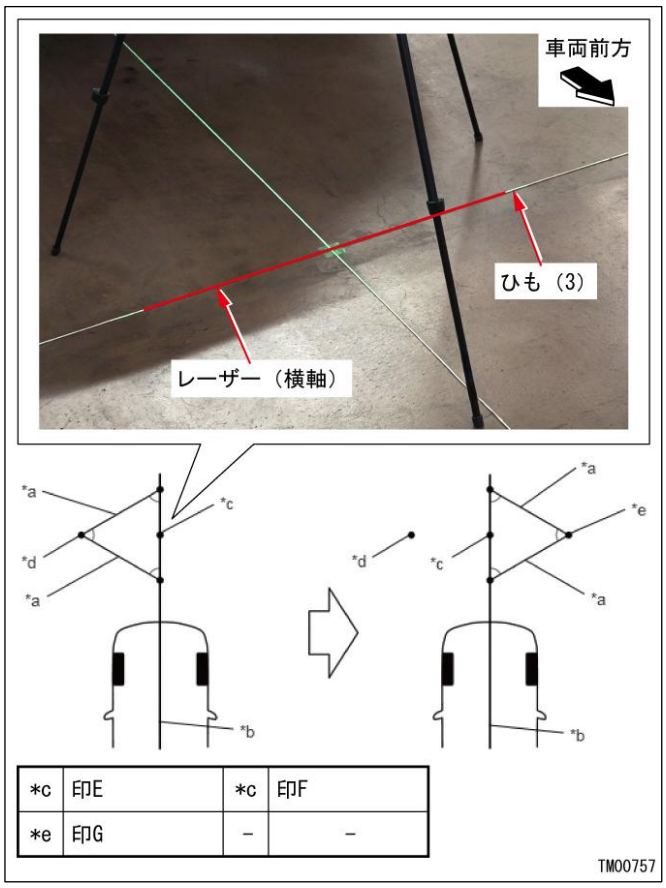
(1) 三脚にレーザー墨出し器を取り付ける。



*a	ボデー形状標準 タイプ：4800 mm ボデー形状オフロード タイプ：4700 mm
*b	基準点
*c	ひも1
*d	ひも2
*e	印E

(2) 基準点から車両前方側4800㎜（ボデー形状標準タイプ）または4700㎜（ボデー形状オフロードタイプ）の位置にマーキングした印Eの中心にレーザー墨出し器のレーザー中心を合わせる。

(3) 車両中心線［ひも（2）］にレーザー墨出し器のレーザー（縦軸）を合わせる。



*c	印E	*c	印F
*e	印G	–	–

(4) レーザー墨出し器のレーザー（横軸）に合わせてひも（3）を固定する。

・フロントカメラの調整

(1) 修理書を参照し、フロントカメラの調整を実施する。

⚠ 注意

下記の車両は修理書に記載されている「ターゲット調整」はしないでください。必ず「走行調整」を実施してください。

- **ガソリン車（2022/10 ～）**
- **ハイブリッド車（2022/10 ～）**
- **プラグインハイブリッド車**

参照先

■ガソリン車またはハイブリッド車かつ2020/8 ～ 2021/12の場合
◆エンジン／ハイブリッド／ EV システム > クルーズコントロール > フロントカメラ（カバー形状スリットなし）> 調整（一括認識）
■ガソリン車またはハイブリッド車かつ2021/12 ～の場合
◆エンジン／ハイブリッド／ EV システム > クルーズコントロール > フロントカメラ（カバー形状スリットあり［適用時期 2021/12 から］）> 走行調整
■プラグインハイブリッド車の場合
◆エンジン／ハイブリッド／ EV システム > クルーズコントロール > フロントカメラ（適用時期 2022/10 から）> 走行調整

・ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY の調整

(1) 修理書を参照し、ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY の走行調整を実施する。

参照先

■ガソリン車またはハイブリッド車かつ2021/12 ～の場合
◆エンジン／ハイブリッド／ EV システム > クルーズコントロール > ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY（カバー形状スリットあり［適用時期 2021/12 から］）> 走行調整
■プラグインハイブリッド車（～ 2022/10）の場合
◆エンジン／ハイブリッド／EVシステム > クルーズコントロール > ミリメータウェーブレーダセンサASSY > 調整
■プラグインハイブリッド車（2022/10 ～）の場合
◆エンジン／ハイブリッド／ EV システム > クルーズコントロール > ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY（適用時期 2022/10 から）> 走行調整

最終確認

(1) 取り付けに異常がないか点検する。
(2) 取りはずした部品が元通りに取り付けられているかもう一度確認する。
(3) 車両部品を点検する。
　（ヘッドランプ、ターンシグナルランプ、クリアランスランプ、フォグランプは点灯および作動するかなどを確認）
(4) リフトアップセット取り付け後、法規適合の確認をしてください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

補足情報

本商品は2026年4月から2年間の販売を予定しております。
販売終了と同時に08490-*****（サスペンションSUB-ASSY フロントコイル&アブソーバ）の生産を終了します。

	品番	
	RH	LH
ガソリン車	08490-42001	08490-42002
ハイブリッド車	08490-42003	08490-42004
プラグインハイブリッド車	08490-42005	08490-42006

販売終了後、修理が必要な場合は下記品番にてご注文をお願いします。
車両部品を交換した場合、車両の各機能の調整/登録が必要になります。交換後は必ずトヨタ販売店にお問い合わせください。

■ガソリン車

08490-42001

	品番	名称	個数
RH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42001	スプリング	1
	48510-42480-D	ショックアブソーバ（RH）	1

08490-42002

	品番	名称	個数
LH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42001	スプリング	1
	48520-42480-D	ショックアブソーバ（LH）	1

■ハイブリッド車

08490-42003

	品番	名称	個数
RH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42002	スプリング	1
	48510-42480-D	ショックアブソーバ（RH）	1

08490-42004

	品番	名称	個数
LH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42002	スプリング	1
	48520-42480-D	ショックアブソーバ（LH）	1

■プラグインハイブリッド車

08490-42005

	品番	名称	個数
RH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42003	スプリング	1
	48510-42480-D	ショックアブソーバ（RH）	1

08490-42006

	品番	名称	個数
LH	48157-33090	アッパーインシュレーター	1
	48158-33110-A	ロワインシュレーター	1
	48331-33101-A	バンプラバー	1
	48559-42010-A	ダストブーツ	1
	48609-42070-A	アッパーマウント	1
	48619-42040-A	アッパーマウントベアリング	1
	90177-14007-A	ナット	1
	08498-42003	スプリング	1
	48520-42480-D	ショックアブソーバ（LH）	1